

はじめに

この筑波大学経済学論集第四五号では、平成十一年度に筑波大学大学院社会科学研究所において博士（経済学）の学位を取得されました、佐々木啓介氏、青葉暢子氏の学位論文の要旨を掲載させて戴きます。

佐々木啓介氏は、筑波大学大学院社会科学研究所経済学専攻を卒業、現在東洋大学経済学部助教授、学位論文「不確実性と流通系列：寡占理論とその応用：」により平成十一年九月三十日に学位を取得されました。青葉暢子氏は、平成十二年三月二五日に学位論文「企業の戦略的行動と規制の経済分析―保険市場のワーキングを中心に―」により筑波大学大学院社会科学研究所経済学専攻を修了し学位を取得されました。同氏は現在、筑波大学社会科学系助手をされています。

平成十一年度においては、ここに紹介させて戴きました二人の方が優れた学位論文により学位を取得されました。佐々木氏、青葉氏の今後一層の御発展を期待するとともに、これからさらに多くの方が筑波大学大学院社会科学研究所において優れた学位論文により学位（経済学）を取得されるよう期待しております。

（井上 正）